

2005年度 春季相互協力連絡会(第28回) 議事要録(案)

開催日時: 2005年4月22日(金)13:00~14:00

開催場所: 同志社大学今出川校地 寧静館5階会議室

出席校: 34校47名

欠席校: 金沢星稜大学、京都嵯峨芸術大学、京都創成大学、聖泉大学、種智院大学、高岡法科大学  
(6校とも委任状提出)

配付の開催要領に基づき、京都地区協議会相互協力連絡会世話人幹事館 佛教大学図書館 瀬澤 且博氏より報告及び説明があった。

【報告事項】

1. 出欠状況について

出席者名簿のとおり、34校47名

2. 平安女学院大学の阪神地区協議会への移籍について

2005年4月1日付で阪神地区協議会への移籍が決定となった。これまでの経緯については次のとおりである。

2004年11月4日 秋季京都地区協議会 移籍承認。

2005年2月18日 阪神地区協議会定期総会 移籍承認。

2005年3月4日 西地区部会役員会および東西合同役員会 移籍承認。

3. 2005年度 三協定加盟状況について

配付資料 [資料 1] 「2005年度相互協力連絡会三協定参加状況(2005年4月22日現在)」のとおり報告があった。

相互協力加盟館 39大学 46図書館

【協議事項】

1. 2004年度相互協力連絡会活動まとめと決算について

配付資料 [資料 2] 「2004年度相互協力連絡活動まとめ」に基づき、以下の提案があった。

検討の結果、了承された。

【事業】

(1) 相互協力世話人会開催(3回)

(2) 相互協力連絡会開催(第26回、第29回)

(3) 相互協力連絡会研修会(第11回) 担当: 京都文教大学、奈良大学

・64大学、97名出席

【決算】

(1) 収入

京都地区協議会交付金 40,000円と前年度繰越金 39,216円、収入合計 79,216円

(2) 支出

通信費 相互協力連絡会案内発送、研修会資料の送付等 10,570 円  
会議費・渉外費 相互協力世話人会 19,503 円  
研修会交付金 第 11 回研修会 30,000 円  
雑費 残高証明書 210 円  
次年度繰越 18,933 円

## 2. 2005年度相互協力連絡会事業計画(案)ならびに2005年度予算(案)について

配付資料[資料 3]「2005年度相互協力連絡会事業計画(案)、2005年度予算(案)」に基づき、以下のとおり提案があった。検討の結果、了承された。

### 【事業】

- (1) 相互協力世話人会開催(2回)【新旧合同を2005年3月25日開催】
- (2) 相互協力連絡会開催(第28回同志社大学、第27回北陸大学)
- (3) 相互協力連絡会研修会(第12回) 担当: 未定
- (4) 共通閲覧証印刷、発送

### 【予算】上記事業を推進する経費の計上

#### (1) 収入

京都地区協議会交付金 40,000 円と前年度繰越金 18,933 円、収入合計 58,933 円

#### (2) 支出

通信費 相互協力連絡会案内発送、研修会資料の送付等 3,000 円  
印刷費 共通閲覧証印刷費 22,000 円  
会議費・渉外費 相互協力世話人会 3,000 円  
研修会交付金 第12回研修会 30,000 円  
雑費 残高証明書 210 円  
予備費 723 円

## 3. その他

### (1) 「所蔵調査および閲覧依頼書」の修正について

配付資料[資料 4]「所蔵調査および閲覧依頼書」に基づき、同志社大学から提案のあった様式変更について、検討の結果了承された。また、複数件数の場合も、1件につき1枚で依頼することが確認された。

なお、この様式は京都地区協議会ホームページにアップし、5月1日より使用開始とする旨付言があった。

### (2) 京都地区協議会ホームページについて

ホームページ委員会から、掲載の名簿から平安女学院大学を削除、京都橘大学を館名変更として修正する旨提案があり、了承された。なお、今後は議事録を掲載し、いっそうの充実を図る旨付言があった。

### (3) その他

各世話人館・委員館から相互協力に関する次の検討事項の提案があり、承認された。

学生証・身分証明証での利用促進 第28回相互協力連絡会で依頼

大学コンソーシアム京都図書館共同事業委員会の相互利用進捗状況説明。

別紙『財団法人大学コンソーシアム京都加盟大学図書館の相互利用に関する申し合わせ(案)』参照

資料分担保存協定の見直し 2005 年度世話人会で検討

京都地区協議会共通閲覧証協定加盟館一覧の修正について

・ホームページ掲載の「京都地区協議会共通閲覧証協定加盟館一覧」に学部生欄追加

・別紙 資料 5「京都地区協議会共通閲覧証協定加盟館一覧」参照

文献複写における、FAX・電子メールの利用について(京都文教大学)

3 月 28 日付けで早稲田大学から送付された「大学図書館間協力における資料複製に関する合意書」に基づく、当相互協力連絡会加盟館の対応状況ならびに相互協力連絡会としての取扱いについての質問。

【承合事項】

なし

以上